

会 議 録

会議の名称	第1回行田市環境審議会
開催日時	平成28年12月20日（火） 午後2時00分～3時30分
開催場所	行田市産業文化会館 第2会議室
出席者（委員） 氏 名	白井裕泰 委員（会長） 古谷民子 委員（副会長） 長島善江 委員 飯田尚彦 委員 永瀬陽一 委員 肥田木光仁委員 小原隆幸 委員 以上7名
欠席者（委員） 氏 名	新井智 委員 阿部恭之 委員 関口進 委員 茂木幸蔵 委員 以上4名
事務局	前島環境課長、立原主査、夏目主事
会議内容	（1）平成28年度版行田市環境報告書について （2）その他
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回行田市環境審議会次第 ・ 行田市環境審議会委員名簿 ・ 平成27年度版行田市環境報告書 ・ 平成28年度版行田市環境報告書（案） ・ 第2次行田市環境基本計画 ・ 第2次行田市環境基本計画実行計画（前期）
その他必要 事項	傍聴人なし

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>1. 開会</p> <p>○平成28年度「第1回行田市環境審議会」を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆様には、公私ともにご多忙のところ、本審議会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。はじめに、本日の会議資料の確認をさせていただきたいと存じます。</p> <p>まず「次第」、「委員名簿」、先に送付させていただきました「平成28年度版環境報告書（案）」と、過去に委員の皆様にお配りしてある「平成27年度版行田市環境報告書」、「第2次行田市環境基本計画」、「第2次行田市環境基本計画実行計画（前期）」でございます。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、お手元の次第に基づき進めさせていただきます。</p> <p>本日は、11名の委員中、7名のご出席をいただいております。従いまして審議会条例第6条第2項の規定により、本審議会は成立していることを報告させていただきます。</p>
白井会長	<p>2. 会長挨拶</p> <p>【挨拶】</p>
事務局	<p>3. 自己紹介</p> <p>○委員の皆様は委嘱2年目の年に当たりますが、この審議会が初めての委員さんもいらっしゃるので、自己紹介をお願いいたします。</p> <p>【自己紹介】</p>
事務局	<p>4. 議事</p> <p>○それでは、これより次第4.「議事」に移ります。</p> <p>議事の進行は、審議会条例第6条の規定により、白井会長をお願いいたします。</p>
白井会長	<p>○議事がスムーズに進むようご協力お願いします。なお、本審議会は</p>

	<p>公開になっておりますが、今のところ傍聴される方はおりませんので会議録での公開のみとなります。</p> <p>それでは議事に入らせていただきます。</p> <p>議事の（１）平成２８年度版行田市環境報告書の内容について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 白井議長	<p>【平成２８年度版行田市環境報告書の内容についての説明】</p> <p>○初めての委員の方もいるため、目標や評価についての説明があったほうが良いと思います。</p>
事務局	<p>○まず「行田市環境基本計画」において、基本的な目標を設定しています。その目標を達成するために「行田市環境基本計画実行計画」において、より具体的な数値目標を設定しております。その目標に対しての進捗状況を確認、点検、評価を行うために「環境報告書」を毎年発行しております。「環境報告書」の目標は、累計目標と単年目標の二つに分かれております。</p>
白井議長	<p>○巻末の一覧では、下線が引いてあるため累計目標と単年目標の区別が出来ますが、本文中ではどのように区別したら良いのでしょうか。</p> <p>○目標の欄に（毎年度）や（平成３０年度）等の表記がありますので、それにより判断が可能でございます。また、８ページの目標設定の方法の部分にも説明がございます。</p>
古谷委員	<p>○１５ページの新幹線の騒音の評価がＢとなっておりますが、巻末の一覧ではＣになっております。訂正をお願いします。</p>
事務局	<p>○正しくはＢでございます。訂正いたします。また、２３ページの緑のカーテンコンテストの評価が本文中ではＣになっておりますが、巻末の一覧ではＤになっております。正しくはＣですので、こちらも合わせて訂正いたします。</p>
白井議長	<p>○１６ページの参考資料のごみの排出量についてですが、総排出量は減少傾向にあるとありますが、人口の減少と関係があるのでしょうか。</p>
事務局	<p>○人口減少の影響を受けております。人口の減少に伴い、総排出量は減っておりますが、一人当たりの排出量は増えている状況でございます。</p>

白井議長	○一人当たりの排出量が増えている原因をどのように考えているのでしょうか。
事務局	○特に原因や理由は把握しておりません。経済活動の増加に伴い、ごみが増加するという説もございますが、そのような実感もございません。
白井議長	○人口の減少についてですが、平成23年度から26年度までの減少率と26年度から27年度の減少率に違いはありますか。
事務局	○特にございません。緩やかに減少しております。
永瀬委員	○事業所からのごみが増加しているのではないのでしょうか。事業所の数は増えているのでしょうか。
事務局	○事業所からのごみの排出の影響もあると思われませんが、把握できておりません。
白井議長	○有料化は行っていませんか。
事務局	○行っておりません。
永瀬委員	○15ページの新幹線騒音についてですが、平成26年度、27年度ともに基準を超えています。対策は何か考えているのでしょうか。
事務局	○市民の方から苦情があった場合は、JR東日本に対して要望を行います。しかし、現状はそのような苦情は来ておりません。もし、苦情が来た場合は、沿線の自治体と連携して対応してまいります。
白井議長	○新幹線騒音の測定方法は決まっているのでしょうか。
事務局	○環境省のマニュアルに従って、埼玉県が測定を行っております。
白井議長	○平成26年度に比べ、2dB大きくなっていますが、誤差の範囲なのではないのでしょうか。線路等の老朽化や速度の影響があるのでしょうか。
事務局	○影響はあると存じますが、市では把握しておりません。
飯田委員	○12ページと13ページの河川水質についてですが、数値をみると若干改善されています。しかし、長野落し、全窒素、全リンの数値は基準を超えており、説明文も昨年と同じ記述になっています。何か対策は行っているのでしょうか。
事務局	○水質悪化の原因としては、生活排水が考えられ、その対策として下水道や合併処理浄化槽の普及が挙げられます。合併処理浄化槽の転換に対し、補助金を交付するなど普及を図っております。下水道に関し

	<p>ては、老朽化した設備の入れ替えに重点が置かれていることもあり、あまり普及が進んでいない状況でございます。</p>
<p>飯田委員</p>	<p>○そのあたりの内容を本文中に記載することは出来ないのでしょうか。市民の方が報告書の評価や数値を見るだけで、内容やそれが何に繋がっているのか理解出来るのでしょうか。誰にでもわかるような記載方法を考えたほうが良いと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>○環境基本計画の中に、詳細が記載されております。その計画に対する現状の報告を環境報告書で行っているため、報告書の中にそのような記載は行っておりません。しかし、水質の現状や下水道、浄化槽の状況などを、市民の方にも分かりやすく伝えられるよう、方法を検討してまいります。</p>
<p>白井議長</p>	<p>○12ページに浄化槽の項目がありますが、そこに注釈を入れれば良いのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>○検討いたします。</p>
<p>飯田委員</p>	<p>○環境基本計画の水質に関する基準値の変更はないのでしょうか。</p>
<p>永瀬委員</p>	<p>○確かトリクロロエチレンか何かの基準値に変更があったと思います。</p>
<p>飯田委員</p>	<p>○環境基本計画は変更できないため、環境報告書内の数値は変更したほうが良いと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>○基準値の変更があるかを確認し、変更があった場合は、環境報告書の目標値を訂正いたします。</p>
<p>白井議長</p>	<p>○D評価の項目について、説明をお願いします。まずは19ページの不用品について、説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>○環境課として何かを変えたわけではありません。インターネットやアプリケーションなどで簡単にやり取りすることが可能になったため、利用者が減っていると考えられます。</p>
<p>白井議長</p>	<p>○不用品とはどのようなものを指すのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>○身に付けるものや消耗品を除いたもので、家具や家電などが中心でございます。</p>
<p>白井議長</p>	<p>○D評価ということですが、インターネットなどの別の方法でリサイクルが普及しているのであれば、良いことなのではないのでしょうか。</p>

事務局	○市が介入している部分で減少しているため、そのような評価になっております。ごみの量を削減する方法は、様々なものがあるため、全体としてリサイクルが進んでいけば良いと考えております。
肥田木委員	○不用品の利用者の減少と粗大ごみの収集量は関係があるのでしょうか。また、不用品について市報を拝見すると、需要と供給が一致しておらず、なかなか成立が難しいのではないかと印象を受けます。
事務局	○不用品の利用者の減少と粗大ごみの収集量の関係については、把握しておりません。
白井議長	○市報以外にも広報の方法を考えたほうが良いのではないのでしょうか。例えば市のホームページに写真を掲載するなどの方法が考えられますが。
事務局	○インターネットの使用や写真の提供が出来ない環境の方もいらっしゃるため、難しいと考えられます。
白井議長	○環境課の職員で対応できませんか。
事務局	○人員の問題もあり、難しい状況でございます。
飯田委員	○16ページのごみの未分別の件数は、どのように把握しているのでしょうか。
事務局	○住民の方から連絡があり、回収した件数でございます。しかし、地域の方が対応してくださっている場合も多いため、実際の数はもっと多いものと考えられます。
飯田委員	○未分別のごみに貼られるステッカーの枚数を、業者に確認することは出来ないのでしょうか。環境課で配布しているのであれば、枚数の把握は容易だと思いますし、そのほうが現実に即した数字が得られると思います。
事務局	○そのような方法も検討してまいります。
白井議長	○報告書全体に言えることですが、累計目標の数値設定がおかしいのではないのでしょうか。不用品や廃油の回収量などは単年度の目標なのか累計目標なのかが非常にわかりにくいと思います。
小原委員	○累計目標を毎年度評価することもおかしいと思います。平成30年度の目標であれば、その年度に評価を行えば良いと思います。

永瀬委員	○不用品の目標値は単年目標なのですか。また、不用品の目標値が高すぎるのではないのでしょうか。
事務局	○不用品の目標値については、平成30年度までには達成したい目標値と言いますか、イメージとしては単年目標でございます。また目標設定時の実績から考えて設定したため、高い目標となっております。そのあたりの目標設定については、後期実行計画作成時の課題とし、検討してまいります。
白井議長	○28ページのエコファーマー認定数ですが、毎年同じ人で増加してはいないのでしょうか。また、増やすような努力はしているのでしょうか。
事務局	○エコファーマー制度に関しては、窓口は市で行っておりますが、承認は埼玉県が行っているようです。農政課からのコメントによると、現状エコファーマーになることによるメリットが少なく、なり手が増えないのではないかと考えているようでございます。
白井議長	○28ページの軽トラ朝市の販売額が減少していますが、その原因は何でしょうか。直売所の売り上げと比較しても明らかに減っているようですが。
事務局	○把握しておりません。担当課に確認いたします。
白井議長	○他に質問はございませんか。他に意見がなければ、事務局より提案いただいた事務局案を審議会として承認するというところで、よろしいですか。
委員	○異議なし。
白井議長	○ご異議ないようですので、事務局案を承認いたします。 続いて、議題(2)その他について事務局から説明をお願いします。
事務局	○議題(2) その他 今後の予定についてご説明申し上げます。本日ご指摘いただきました点を修正し、環境報告書(案)の修正版を1月中に皆様へお送りいたします。その後、1週間程度のうちに確認をしていただき、更に修正が必要な場合は、事務局までご連絡ください。 また、今年度の審議会は本日の1回のみを予定しております。来年4月に任期が区切りとなります。これまでご指導、ご協力いただきま

白井議長	<p>してありがとうございました。</p> <p>○他に、何かございますか。</p> <p>以上をもちまして、議事の全てが終了いたしました。これをもちまして議長職を下りさせていただきます。</p>
事務局	<p>5. 閉会</p> <p>○白井会長、委員の皆様、長時間にわたりご審議いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、第1回行田市環境審議会を閉会とさせていただきます。</p>